

【一時代代表取締役職務代行者選任申立書のサンプル】



一時代代表取締役職務代行者選任申立事件

令和〇年〇月〇日

大阪地方裁判所第4民事部 御中

申立人代理人弁護士 ○ ○ ○ ○ 印

〒〇〇〇-〇〇〇〇 大阪市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇号

申 立 人 株式会社〇〇製作所

代表者代表取締役 ○ ○ ○ ○

(送達場所) 〒〇〇〇-〇〇〇〇 大阪市北区西天満〇丁目〇番〇号

上記代理人弁護士 ○ ○ ○ ○

TEL ○〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

FAX ○〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

申 立 て の 趣 旨

〇〇工業株式会社の一時代代表取締役の職務を行うべき者の選任を求める。

申 立 て の 理 由

- 1 申立てに係る〇〇工業株式会社（以下「本件会社」という。）は、主として〇〇の製造及び販売等を目的とする取締役会設置会社である（資料1）。
- 2 申立人は、製造機械工具の製作、販売することを目的とする会社であり、平成〇〇年〇月〇日、プレス機械工具を本件会社に金100万円で売り渡し、申立人は、本件会社に対し、同額の売掛債権を有していたが（資料2）、今般、同売掛債権を△△興業株式会社に債権譲渡した（資料3）。
- 3 申立人は、本件会社に対し、同債権譲渡の通知をする必要があるが、本件会社の代表取締役である〇〇〇〇は、令和〇年〇月〇日死亡しており（資料4）、その後本件会社の代表取締役は選任されておらず欠員のままである。
なお、申立人は、機械工具の取引関係にあるという以外、本件会社の株式を保有するなどの特別な関係はない（資料5）。
- 4 よって、会社法351条2項により、一時代代表取締役の職務を行う者を選任されたく申立てをする。

添付資料

- 1 本件会社の登記事項全部証明書
- 2 プレス機械工具納品書・請求書

- 3 債権譲渡契約書
- 4 除籍全部事項証明書
- 5 陳述書（申立人が本件会社の株式を保有しないこと等）

添付書類

- 1 委任状
- 2 申立人会社の資格証明書
- 3 申立書及び添付資料写し